

相生学院高等学校 生徒の学習活動、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

本校は、通信制課程の特性を踏まえ、生徒一人ひとりの状況に応じた学習支援、進路指導及び心身の健康に関する支援の充実に努めている。

1. 学習活動に係る支援

本校は、通信制課程の特性を踏まえ、生徒の実態に応じた学習支援の充実に努めている。

- 教科書およびICT教材等を活用した自学自習を基本とし、レポート提出および添削指導を通じて学習内容の理解の定着に努めている
- 面接指導（スクーリング）を通じて、教科内容の補充および理解の深化を図る機会を設けている
- 生徒の状況に応じた複数の学習形態（コース）を設定している。また、必要に応じて本校が指定する施設（学習センター等）を活用し、本校の教育課程に基づく学習支援を行い、段階的な学習習慣の形成を支援している
- 担任等による学習状況の把握および助言等を通じて、継続的な学習の促進に努めている

2. 進路選択に係る支援

本校は、生徒の多様な進路希望に配慮し、段階的かつ計画的な進路指導の実施に努めている。

- 進学および就職等、進路に関する意識形成を図るため、段階的な指導や情報提供を行っている
- 志望理由書の作成指導や面接指導等について、必要に応じて個別指導を実施している
- 生徒の希望および適性を踏まえ、進路選択に関する相談の機会を設けている
- 外部機関や関係団体等と連携し、進路に関する情報提供の充実に努めている
- 専門分野に関する学習機会の提供についても、関係機関との連携を含め充実に努めている

3. 心身の健康等に係る支援

本校は、生徒が安心して学習に取り組むことができるよう、心身の状況に配慮した支援体制の整備に努めている。

- 教職員による日常的な声かけや相談対応等を通じて、生徒の状況把握に努めている
- 必要に応じて、カウンセラー等専門的知見を有する者による相談機会を設けるなど、心理面への配慮を行っている
- 生徒の状況に応じ、無理のない学習参加ができるよう配慮した支援に努めている
- 面接指導等への出席状況や生活状況に応じた段階的な支援を行い、学習活動および生活面への適応を支援している
- 関係機関（医療・福祉等）との連携については、生徒および保護者の意向を踏まえつつ適切に対応している
- 心身の健全な発達を図る観点から、教育活動全体を通じた支援の充実に努めている

4. 支援体制の整備状況（総括）

本校は、通信制課程における教育の特性を踏まえ、生徒一人ひとりの状況に応じた柔軟な学習支援、進路指導および生活支援を一体的に行うことにより、継続的な学習の定着と主体的な進路選択の支援に努めている。